

きたきゅ〜

北Qみらい NO.30

通巻第12号



[発行]

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ5階
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
soft@kita9-s.com

予告1: 2020年度「聴覚障害者情報センターのつどい」開催

今年度の「聴覚障害者情報センターのつどい」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催します。聴覚障害者関係団体のPR映像を見たり、オンラインにて聴覚に障害がある方たちと交流することをおして、一般の方々に聴覚障害について理解を深めていただこうと思えます。参加は申込制になります。

みなさまの参加申し込みをお待ちしております。

☆日時：令和2年11月8日（日）①13:00～14:15 ②14:45～16:00（①,②各定員20名）

☆場所：西部障害者福祉会館



予告2: 聴覚障害児(者)のためのコミュニケーションワークショップ開催

「CODA（コーダ）」って、ご存知ですか？

日本では、まだCODAのことが知られていない現状があります。

CODAを育てているろう者たちは、聴こえない自分が聴こえる子をどのように育てればいいのか。また、CODAが何に苦しみ、どんな葛藤を抱き、ろう者の親に何を求めるのか。このような、さまざまな悩みを解決するために、CODAの方二人を講師に招き、DVD上映後、体験談をトーク形式で語っていただきます。

質疑応答の時間も設けています。

CODAについて、理解することで異文化の素晴らしさを共感することの認識を高め、学校・職場等や家庭で話し合うきっかけになればと思い、ワークショップを開催する運びとなりました。

皆さんの参加をお待ちしております。

※『CODA』とは、聴覚に障害のある親をもつ聞こえる人たちのことです。

☆日 時：令和3年2月7日（日）13:30～15:30 北九州市立子どもの館7F

☆テーマ：「聴者とろう者の世界をつなぐ架け橋、コーダ」（仮題）

☆講 師：山本 美代子氏 ・ 市吉 利夫氏



情報1: 防災・減災 ひとり人、できることを…②

突然ですが、皆さんへ質問です。『マイ避難所』はどこですか？家族と話し合っていますか？地震・津波・高潮・洪水・土砂災害など、種類の異なる災害でも同じ避難所へ、同じ方法・経路で避難しますか？

では『マイ避難所の確保』のお話をする前に・・・、みなさん、『ハザードマップ』ってご存じですか？ハザードマップとは、一般的に「自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図」のことです。（国土交通省国土地理院HP 抜粋）

北九州市では『保存版 北九州市防災ガイドブック 生き抜く術の心得帖』をお住いの区に分、市民の皆さん1世帯に1冊ずつ配布しています。この中にハザードマップが併せて掲載されています。

ハザードマップのページを見ると、お住いの区の避難場所（予定避難所・一時避難地・広域避難地）や、土砂災害区域・高潮発生箇所について細かく載っています。同じ予定避難所でも、災害の種類によっては、使用できない避難所もあります。しっかり確認して、どの災害時には、どの経路でどこに避難するかを、同居していない家族も含め、話し合っておくといいですよ。

さあ、これをきっかけに、ご自宅に保管してあるか確認してくださいね！北九州市のホームページでは最新版も見ることができます。



情報2: 『とびうめ@きたきゅう』 つながるという「安心」

『とびうめ@きたきゅう』とは、説明を受け、それに同意し登録すると自分の医療・介護・健診の情報（医療・健診の情報は国民健康保険や後期高齢者医療の加入者が対象）が、北九州市内でとびうめネットに参加している医療機関等において、24時間いつでも確認することができるシステムです。

例えば…、病院に緊急に搬送された時、これまでの病気や飲んでいる薬をこのシステムを使って確認することができます。

また、入退院時などに病院（医療）とケアマネージャー等の在宅関係者との連携が開始できるということは、退院後の生活のサポートをスムーズに受けることができるというメリットがあります。

登録可能な対象者は北九州市民のみです。年齢制限はありません。

登録申出書は、各区役所の保健福祉課 介護保険担当、各区の社会福祉協議会または、地域包括支援センターにあります。また、登録申出書の郵送をご希望の方は地域医療課へメールにて郵送先の住所・氏名・登録申出書の必要枚数をお伝えください。（mail: ho-iryuu@city.kitakyushu.lg.jp）

登録申出書の提出方法は、申請書に記入し、申出書が置いてある窓口に持参する。または、とびうめネット事務局に郵送で書類を提出するなどがあります。

登録はいつでも取り消すことができます。

『とびうめ@きたきゅう』の詳しい説明やお問合せ先は、北九州市地域医療課です。

担当の方からしっかり話を聞き、理解した上で登録してください。

社会資源を有効に活用していきましょうね。



報告1: 3通訳登録者の研修会を行ないました!

要約筆記者・盲ろう者通訳ガイドヘルパー登録者・手話通訳協力員の合同研修会を3回シリーズで開催します。

感染症予防から、会場内での定員を少なくし、密を避けるために、講師はオンラインで、受講生も自宅からオンラインで受け付けました。

8月30日(日)・9月27日(日)・10月24日(土)の3回を通してのテーマは『感染症について』です。新型コロナウイルスの感染拡大により、大きく変化した私たちの生活。感染症とはこれからも共存しながら生活していかなければいけません。しかし、不安でいっぱいです。

「感染症とは?感染経路はどのようなものか。」「どのように日常予防していけばよいのか」また、「(自分や家族・派遣に行った時の対象者が)感染したらどのような行動をとるべき?」といった『基本』を学びます。

研修会の講師は、NPO法人地域医療連繋団体、Needsで活動されている方々です。地域で医療活動を行っていて、とても分かりやすい講義の内容です。『通訳者・ガイドヘルパー』という支援をする立場にいる者として、正しい知識を身につけ、医療・福祉と連携を取りながら、日々の活動や生活に役に立てていただけたらと思います。



予告3: 情報保障付き講演会(手話・要約筆記・字幕)

開催日が12月までの、北九州市主催情報保障付き講演会の情報はありません。(10月15日現在)最新の情報については、北九州市の市政だより等でご確認ください。

情報3: 自主制作の紹介(YouTube配信・DVD/BD貸出)

目で聴くテレビで放送予定の「映画の街 北九州ロケ地・クイズと観光スポットPart2」を制作しました。

10月第一週火曜日に放送されました。

- 「映画の街 北九州ロケ地・クイズと観光スポットPart1」(DVD版 16分)
- 「映画の街 北九州ロケ地・クイズと観光スポットPart1」(BD版 16分)
- 「映画の街 北九州ロケ地・クイズと観光スポットPart2」(DVD版 13分)
- 「映画の街 北九州ロケ地・クイズと観光スポットPart2」(BD版 13分)

新型コロナウイルスシリーズ(手話・字幕・音声一部付き)の動画も制作しました。

今回制作した7話目のテーマは「新しい生活様式における熱中症予防のポイント」です。

- 「新しい生活様式における熱中症予防のポイント」(DVD版 18分32秒)
- 「新しい生活様式における熱中症予防のポイント」(BD版 18分32秒)

今回制作したものは、YouTubeでも配信中です。また、貸出用(DVD版・BD版)もあります。どうぞ、ご覧ください。

☆YouTube配信☆

北九州市身体障害者福祉協会ホームページ

<https://www.youtube.com/channel/UCjBjEw4ApQ75O6dydi4yf7w>



情報4：日本語字幕付き上映日の映画案内(10月)

『浅田家!』

▶字幕上映日 10月18日(日)～21日(水)

◆お問い合わせ

T・ジョイリバーウォーク北九州

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1

リバーウォーク北九州デコシティ4F

◆連絡先

TEL：093-573-1569 FAX：093-573-1653

◆MAIL

kitakyushu@t-joy.net



報告2：派遣事業の件数 出ー夕 (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)

専任手話通訳者

	個人	団体	計
7月	209	4	213
8月	207	7	214
9月	179	7	186
総計	595	18	613

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー

	個人	団体	計
7月	8	0	8
8月	10	2	12
9月	11	1	12
総計	29	3	32

要約筆記者

	個人	団体	計
7月	8	3	11
8月	9	2	11
9月	4	5	9
総計	21	10	31

編集後記

2020年も、もう5分の4が終わりました。振り返ってみると新型コロナウイルスに右往左往させられた年だったと思います。

4月に緊急事態宣言が全国に発令され、第1波が落ち着いたと思ったら、第2が襲ってきて…。私たちを取り巻く環境も変わり、新しい生活様式が取り入れられましたね。マスク着用、2m以上の距離を保つ、手洗い・手指消毒をするなど。『ソーシャルディスタンス』という言葉も良く使われるようになりました。

しかし、マイナスイメージばかりが目立ってしまっていますが、そればかりだったでしょうか？規則正しい生活を送るようになったり、家族と過ごす時間が増えたり…。プラスになったこともあったかもしれません。

これから冬を迎え、クリスマスやお正月といった大きなイベントが待っています。しかし、インフルエンザが流行りだす季節でもありません。新型コロナウイルスとインフルエンザ、同時に流行してほしくありません。そのためには、一人ひとりがしっかりと予防を心がけていきましょうね。

貸出状況の出ー夕

	貸出人数	貸出本数
7月	4	9
8月	2	6
9月	4	12
総計	10	27

